



2019.7~
2020.6

マーク・ダニエル・マローニー
鈴木秀憲



R.I.第2570地区 第3グループ
所沢東ロータリークラブ

週報

2019年11月7日

第1416回 例会 PROGRAM

1. 点鐘(会長)
2. 国歌斉唱
3. ロータリーソング斉唱
4. 四つのテスト
5. 来賓紹介(副会長)
6. 会長挨拶
7. 幹事報告
8. 出席報告
9. ロータリーの友紹介
10. 委員会報告
11. 記念祝福
12. スマイルボックス
13. 「クラブ・フォーラム」
次年度役員選出

本日の記念祝福				
《会員誕生》 梅沢雅利 上園俊樹 野藤修三 中島洋志 秋場孝三郎 奥野浩 伊藤道明				
出席報告				
月日	総数 45(免除者 16)	出席	MU	%
11/7	45			
10/24	45	45		100
例会日	当番	プログラム		
11/7(木)	齊藤栄	「クラブ・フォーラム」 次年度役員選出		
11/14(木)	斎藤修	「イニシエーションスピーチ」 伊藤道明 会員 「インターアクト認証について」 野本俊光 会員		
11/21(木)	塩尻	卓話「米山奨学生で学んだこと、そしてこれから」元米山奨学生 王梓 様		
11/28(木)	杉山	卓話「書道を楽しもう」 元町書道教室主催 安瀬千秋 様		
12/5(木)	巽	クラブ協議会 年次総会「上半期事業報告」		
12/12(木)	鶴田	卓話「テロを止める、紛争を解決する」 NPO アクセプトインターナショナル 代表理事 永井陽右 様		

第1415回 例会 10月24日

ガバナー公式訪問例会



四つのテスト 1 真実かどうか 2 みんなに公平か 3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるか どうか



ROTARY CLUB
OF
TOKOROZAWA EAST

●例会日：毎週木曜日(12:30~13:30) ●事務局：所沢市星の宮1-4-17
●例会場：ベルヴィ サ・グラン TEL 04(2928)6363
●住所：所沢市星の宮1-3-5 FAX 04(2928)6369
●E-mail：info@te-rc.com
●H P：http://www.te-rc.com

会長 新倉 良之
幹事 斎藤 高史
会報広報委員 北村 隆幸



皆さんこんにちは。

本日は、国際ロータリー第2570地区ガバナー鈴木秀憲様、所沢東ロータリークラブへご訪問いただき心より歓迎申し上げます。第3グループガバナー補佐 徳永眞澄様、先週に引続きご訪問いただきありがとうございます。また、ガバナー月信編集委員会 矢澤大和様、お越しいただきありがとうございます。

鈴木ガバナーにおかれましては、5クラブ合同になる前の2012-2013年平岡会長の年度にガバナーとしてお越しいただきました。その時の3年未満の懇談会に丸橋会員・荒幡会員・青木会員と共に私も参加させていただきました。

本日は例会に先立ちまして11:30より伊藤会員・奥野会員・北村会員・工藤会員・塩尻会員・鶴田会員・三木会員・溝部会員の8名と会長・幹事で鈴木ガバナーと懇談いたしました。

21日の所沢4クラブ合同ガバナー公式訪問についてご報告致します。鈴木ガバナーの卓話の後、休憩を挟んで各クラブ会長より発表がありました。新所沢RCでは、台北市南光RCと12月に姉妹RCとなるそうです。

そして、地区補助金を使った5クラブ合同事業「高齢者支援プロジェクト」。本年度はうしぬま荘にパイプ椅子を贈呈しました。藤本所沢市長をお招きして目録を贈呈し、藤本市長より御礼の挨拶をいただきました。パイプ椅子を贈呈に関しては、今年度で終了として、次年度は別の事業を5クラブで行う予定です。会長幹事会で決まりましたら、会員の皆様にご報告させていただきます。

懇親会の閉会のことばの際、所沢高等学校が国際ロータリーより「インターアクトクラブ」の結成が認定されましたことを報告させていただきました。明日、所沢高等学校の先生・生徒さんと結成認定状伝達式の日程について打合せ致します。日程・内容等が決まりましたら会員の皆様にご報告させていただきます。

また、本日は「世界ポリオデー」です。ポリオが根絶されれば、天然痘に次いで歴史上2番目の根絶される疾病となります。国際ロータリーのフェイスブックページで配信されるポリオ根絶特別プログラムを午後7時～7時半に視聴することができます。

例会後のクラブ協議会は、RLI方式で開催致します。会員の皆様の多くの意見を出していただけ

ばと思います。本日は長時間となりますが、一日よろしくお願いたします。



《入会記念祝福》

■委員会報告：ロータリー財団 委員長 塩尻 繁

①10月24日は「世界ポリオデー」です。

世界ポリオデーは、世界中のロータリアンがポリオ根絶活動についての認識を高めるための活動を実施する絶好の機会です。

ポリオ根絶特別プログラムのネット配信がされますので、ご覧ください。日本時間10月24日の夜「国際ロータリー公式フェイスブックページ(日本語)上で、ポリオ根絶特別プログラム(日本語字幕付き)が配信され、世界におけるポリオ根絶活動の現状とこれまでの成果が紹介されますので、見てください。

②「エンドポリオキャンペーン」について

11月3日の日本スリーデーマーチの参加を私は申し込んでいましたが、先日の台風19号でコースが被災してしまい、今回は中止になりました。それに伴い「エンドポリオキャンペーン」も中止になりました。参加を楽しみにしていましたが、残念です。被災された地域の皆さん頑張ってください。

「鈴木秀憲ガバナーとの懇談会」



入会3年未満の会員と鈴木秀憲ガバナーとの懇談会が行われました。今回は8名の会員とガバナーとの懇親を通して、会員それぞれのロータリー活動への理解が深まったと思います。



「ガバナー公式訪問」

2570 地区ガバナー 鈴木秀憲様



◆マーク・ダニエル・マローニー(米国・ディケーターRC、1955年生、25才入会、30才クラブ会長、34才ガバナー)会長のテーマは「ロータリーは世界をつなぐ」。

マローニー会長講話国際協議会(2019年1月)より
強調事項1 ロータリーを成長させる。奉仕やプロジェクトのインパクトを成長させる。会員基盤を成長させる。つまり会員増強。

強調事項2 ロータリーの活動と家族の時間を補完させる。つまり柔軟性

強調事項3 忙しいロータリアンもロータリーのリーダーになれるように。自分たちで作った障壁を排除する。これも柔軟性。

強調事項4 ロータリーの活動(6つの重点項目)は、より健康で、平和で、持続可能な世界に向けた国連のコミットメント(約束・責任)※を共有して

いる。ロータリーは奉仕と平和の精神の下、世界中の人々と繋がっている。※SDGs (Sustainable Development Goals) 17項目、2016年-2030年に達成)

「ロータリーは世界をつなぐ」

私達ロータリアンは世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。

ロータリーで私達はお互いの違い(人種や宗教・言語)を超え、深く意義ある形ではつなげる事が出来る。ロータリーが無ければ出会う事が無かった人や支援を必要とする人びととのつながりをもたらしてくれる。私たちは全員が属する世界的なコミュニティの人達とつながっている。ロータリーの中核にあるのがこの「つながり」。これが2019-20年度のテーマです。

◆地区は「つなげる：未来へつなぐ」

○組織の未来へつなげる組織運営を。ガバナーの早期選出、地区戦略計画の第1歩。

○個人の未来へつなげる奉仕活動を。奉仕する事は個人の未来の為、結果として。

◆地区運営で私が心掛ける事

地区組織の簡略化、基本にかえる、説明の簡略化。

◆クラブにお願いする事

クラブ運営に柔軟化を。意識改革(自分で壁を作らない・型に嵌め込まない) ※壁を作る・型に嵌め込む・前例がない等は、後ろ向き。是非前向きな考えを、それは自分の将来の為になる。

◆(本年度ガバナーとして)ロータリーって何?

世間の方はご存知ない。

ロータリアンは活動が多岐に亘り、上手く説明出来ない。どうしたら分かって頂けるか。

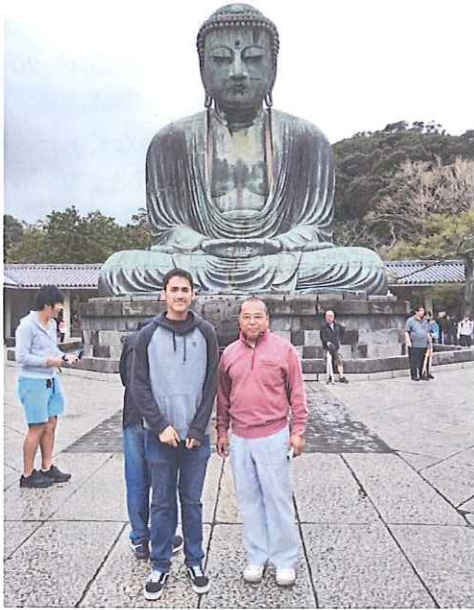
世間の方々へお話しする時は、先ず「ロータリーって何=自分自身と職業を磨きながら、地域や国際社会で奉仕する団体です」とお話し、その後「その一環として、うちのクラブは地域〇〇活動を行っています」とお話し頂ければ、世間の方々は、ロータリーの全体像と、貴クラブの事業を理解して下さると思います。

尚、本日10月24日は「世界ポリオデー」です。地区として読売新聞へ一面広告を出しました。

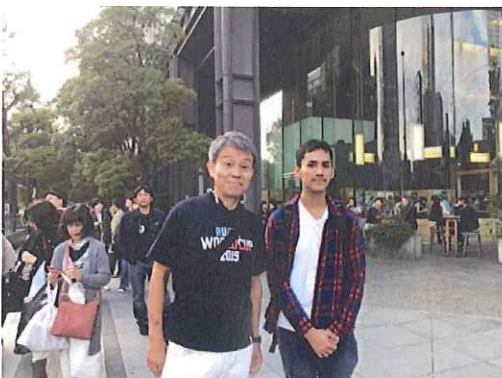
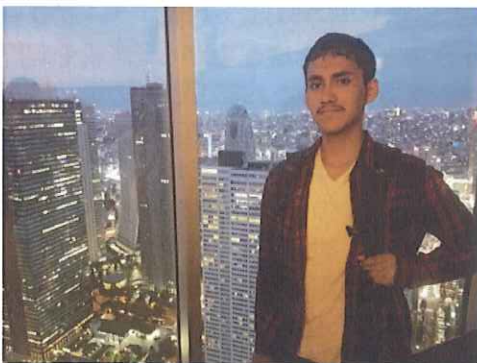
ご覧いただきたいと思います。又、世間の方々へポリオの話をして頂ければ幸いです。



■ホストファミリー補助金贈呈 木曾晴夫会員



■Edgar Bello(エドガー)君便り 齋藤高史会員
東京観光に行きました。



「クラブ協議会」



- 国際奉仕委員会 委員長 上園 俊樹
- ・世界社会奉仕(WCS)プログラムのクラブ内における知識の醸成を図る。
 - 1. 第一例会でのクラブフォーラムにおける講演
 - 2. 国際奉仕委員会内の定期的勉強会(WCS、グローバル補助金等)
 - 3. 卓話の開催、地区国際奉仕委員会梅澤茂委員長の卓話(2月27日開催)
 - ・世界社会奉仕検討委員会の設置(年度を越えた構成で次年度につなぐ)
 - ・国際奉仕活動支援金の拠出について、理事会に提案する。

- 親睦委員会 委員 鶴田 良孝
- テーマ「ロータリーの親睦とは?奉仕とは?」
- 「親睦と奉仕」という大きなテーマでしたが、何か結論を導くというより、各人がそれぞれの考えを述べ合うという形でディスカッションしました。

- ・まず、親睦があつての奉仕活動への発展があると思う。
- ・ロータリー内でのお互いのコミュニケーションは、異業種の中からお互いを知り、認め合うことから始まる。
- ・奉仕をし汗を流す事によって友情も生まれる。親睦と奉仕は、両輪の輪だとも思う。
- ・童心に帰ったような付き合いができて、それが親睦に思える。
- ・親睦活動により奉仕力が高まる。
- ・例会に来て初めて友情が生まれる小さな会話から始まる、積み重ねだと思う。
- ・握手は、大賛成。
- ・奉仕奉仕と言うと違和感が生まれる。上から目線ではなく、純粹さが求められる。
- ・親睦→奉仕は有るが、奉仕→親睦は、無いと思う。
- ・ロータリーとして寄付や事業を行えば、所属している事自体が奉仕ではないか。
- ・会費からポリオその他の基金に振替られているので、それ自体が奉仕だが実感がない。目に見える形になればもっと良い。

- ・身の丈にあった自分なりの奉仕も大切な奉仕。
- ・直接的な形で見える奉仕があっても良いのでは。
- ・奉仕の意味が多岐に渡っていて意味が曖昧になっていると思う。

以上のような考えが延べられました。

■会員組織委員会 委員長 肥沼 一彦

会員増強については各会員より推薦を頂きましたら、役員と共に積極的に、速やかにコンタクトを取ることが大事であります。また女性会員の確保も必要であるので、会員より情報をいただく必要があります。ただロータリーの会員としてふさわしい方を見極めることも大事です。

研修については、事業計画書に則り、時間をかけて行うことが大事です。

寄付も一つ一つよく内容を説明、理解してもらうことが大事ではないかと思えます。

新人の会員にはオブザーバーとして、理事会に参加してもらい、役員がどのように理事会を運営しているか理解してもらおうと、のちに役立つのではないかと思えます。

■職業奉仕委員会 委員 奥野 浩

『職業奉仕とは、何ぞや』と問いかけられた場合、個々のロータリアンとしては各人が行っている事業・活動が世間一般の人たちの役に立ち、受け入れられる事である。

企業におけるCSR（企業の社会的責任）活動の地域密着型がロータリークラブの存在であるのではないかと考える。

多方面のステークホルダーとの信頼関係を構築するうえで、ロータリークラブとしての価値を見出すことができれば、『職業奉仕』といえるのではないか。その為には、広報の存在が重要であり、各委員会の活動も大いに寄与するものである。

さて、クラブとして具体的に職業奉仕のプロジェクトを開発し推進していくかは、なかなか難しいところではあるが、各ロータリアンから、家族、従業員、地域の人たちへと思いが伝われば実を結ぶものであると信ずる。

ニコニコボックス 第1415回例会 10月24日

行田さくら RC 矢澤大和様 本日はお世話になります。

新倉 良之 本日は鈴木ガバナー、徳永ガバナー補佐、ガバナー月信編集委員会矢澤様、ご訪問ありがとうございます。このあと卓話、クラブ協議会と一日よろしくお願い致します。

荒幡 雅一 私が入会した年が鈴木ガバナーでした。2階の部屋で懇談会をしました。その日は歯痛がひどくてよく覚えています。本日は改めてよろしくお願い致します。

飯田 政義 鈴木ガバナー、本日はようこそ東ロータリークラブへ。一日よろしくお願い致します。

長内 英俊 鈴木ガバナー、徳永ガバナー補佐、矢澤様、ようこそ！朝、読売新聞を見ていたらロータリーの一面広告が目に入りました。鈴木ガバナーがロータリーの活動について分かりやすく語って来ていました。世界ポリオデーの日に我がクラブへの訪問ありがとうございます。

木曾 晴夫 先週は組合連合会の理事会で欠席をしました。ニコニコします。

齊藤 栄二 ところざわまつりが台風で中止になり、綿菓子販売ができずに資金不足になりましたね。

塩尻 繁 鈴木ガバナーとの懇談会に出席しました。ありがとうございます。そして本日は世界ポリオデーです。来月のスリーデーマーチのエンドポリオキャンペーンに参加予定でしたが中止になりました。台風被災地の方、がんばってください。

野本 俊光 本日は鈴木ガバナー、徳永ガバナー補佐、ガバナー月信編集委員会矢澤様、ようこそお越し下さいました。本日はよろしくお願い致します。

本日合計 15,000 円 累計額 303,256 円